

「ほっとルーム」だより



第127号 平成31年3月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 TEL21-5130)

荒川小で「おあしす」を
開設しました。



2月9日(土)、荒川小で「おあしす」
を開設しました。家庭教育学級後のお
母さん方が、お立ち寄りくださって、
成長過程における子どもへの接し方や
頑張りの様子を語り合いました。



荒川小「おあしす」

楽しく集いました ～照島地区母親学級～

照島地区母親学級は、12月18日(火)、神村学
園の体育指導室で、神村学園子ども学科の生徒さん
5人と先生をお呼びして「クリスマス会」を行いま
した。生徒さん達によるハンドベルや指遊び、「だ
るまさん」の読み聞かせ等の後、サンタに扮した生
徒さんの登場で、すっかりクリスマス気分。子ども
たちは、間近に見るサンタさんにちょっぴり驚きな
がらも、プレゼントをいただき、嬉しそうでした。

その後は、みんなでおやつタイム。お母さんたち
は保育園の情報や子育ての話題で盛り上がりました。



サンタさんからのプレゼント！

参加者の声 ➡ 同年代の子どもをもつ母親同士の情報交換の場になったり
自分の息抜きの場にもなっています。

第2回家庭教育支援連絡協議会を開催しました

2月15日(金)に、本年度2回目の家庭教育支援
連絡協議会を開催しました。

本年度の取組やアンケート結果などについて、説明
を行いました。委員の方々からは、「訪問の大切さ」や
「家庭訪問では、できるだけ100%の保護者と、お
会いし話をして欲しい」などの意見が出されました。

今後も各団体等との連携を深めながら、取り組んで
まいります。



子育ての中で、気になることがあったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、
ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム：教育委員会 社会教育課
TEL：21-5130 FAX：36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

相談機関

かごしま教育ホットライン24

TEL：0120-783-574 (携帯電話はつながりません)
TEL：099-294-2200

「あれ！」と思う気持ちが、人権感覚 ～荒川小学校家庭教育学級～

荒川小学校家庭教育学級「ほたる学級」は、2月9日(土)に、社会教育課の社会教育指導員の瀬戸山先生をお招きし、人権教育の学習をしました。

「人権」の意味や「高齢者や子どもの人権」のお話でしたが、特に今、毎日のようにニュースから流れる「虐待」についてのお話をされました。

- 子どもや大人のサインに気づく
 - 孤立した人が無いようにしたい
 - 自分を大事に思う気持ちが大切
 - 思いやりの心で人に接したい。(何気ない言葉で傷つくこともある)等々。
- 参加された学級生のみなさんは、熱心に聞き入っていらっしやいました。



※..虐待ではないかなと思ったら、「189」(いちはやく)に電話を！

学級生の声 ➡ 高齢者が家族に虐待を受けている確率が高いと聞いて、驚きました。自分も子育ての中で、ストレスと上手に向き合っていこうと思いました。「虐待かな」と思ったら、勇気を出して、報告・相談ができたと思います。また、子育てについて「抱きしめてあげよう」「I(私)を主語にして話す」「愛情を注ぐ」などが、心に残りました。。

本は心の扉を開く

「読書は心の栄養」など、読書の大切さが言われています。市社会教育課でも、6ヶ月健診時に「ブックスタート」として、親子読書のお勧めや、市の図書館の使い方等の説明とともに、絵本と手提げ袋を贈り、大型絵本の読み聞かせを行っています。

ご家庭でも、子どもさんと話し合って、テレビやゲームをお休みさせ、親子で一緒に読書をしたり、読み聞かせをしてあげるなど、子どもが本に親しむ環境を作ってみてはいかがでしょうか。



市立図書館の方のよみきかせ

家庭教育支援事業の説明を行いました

社会教育課では、来年度、小・中学校に入学する子どもさんをもつ保護者を対象にした入学説明会の時、「家庭教育講座」を行っていますが、それに先立ち、家庭教育支援事業の説明をしました。

入学に向けて、各家庭では、いろいろと準備を進めていらっしゃることでしょう。子どもさんのやる気や頑張りを認め、子どもさんが元気に入学するよう後押ししましょう。



生福小での説明の様子

○ 健やかな生活リズムを作しましょう。

(早寝・早起き・朝ご飯)

○ 避けたい言葉かけ

- ・「もう1年生だから、しっかりしないとだめよ」
- ・「お友だちに負けないようにがんばるのよ」

